

視察報告書

R5 年 7 月 10 日

倉吉市議会議長 様

倉吉市議会
(代表) 議員 田村 閑美

政務活動費により行政視察を実施しましたので、次のとおり報告します。

記

1 視察期間	5 年 7 月 4 日 (火曜日) から 5 年 7 月 6 日 (木曜日) まで
2 視 察 先	東京都 衆議院会館、参議院会館、大隈講堂
3 視察議員名	田村 閑美
4 面 会 者	石破茂、舞立昇治、赤沢亮正、青木一彦、藤井一博
5 視察目的	国に対する要望、 全国地方議会サミット2023参加
6 視察の経過及び感想	別紙
7 添付書類	別紙

要した経費： 1人 合計 78,230円

差出人: 田村閑美

件名: 全国地方議会サミット 2023.

日付: 2023/07/09 16:41:28

宛先: Tamura Shizumi

全国地方議会サミット2023.

2023年7月5日.6日

早稲田大学大隈講堂にて

ローカル・マニフェスト推進連盟：主催、早稲田大学マニフェスト研究所マニフェスト大賞実行委員会：共催

全国市議会議長会、全国町村議会議長会：後援開催され倉吉市からは会派くらよし、さきがけ、こころのメンバー8人での参加させて頂きました。

その前日に鳥取県選出国會議員、衆、参議員5人全員に国の施策・制度・予算に対する要望書を持って説明お願いにまわらせて頂き各先生方の持ち味、力を初めて直接感じた気がし、改めて地方から国へと届ける意見の大切さ、その技法を痛感しました

倉吉市消防署建て替えについては明るい見通しの答弁を数人の先生から頂き笑顔になる場面もありました、今回5人全議員の先生にお会いできたのは幸運な事だったと感じています。

サミットの1日目スタートは

北川正恭、早稲田大学名誉教授、元三重県知事の貴重講演から始まり河野太郎デジタル大臣(急遽動画出演)の特別講演、その後「デジタルで変わる自治体、政策」「オンラインとデジタルを活かす」「デジタルが拓くあたらしい民主主義」の3つのセッションが行われそれぞれに素晴らしい取り組みをしている自治体の首長、市議会議長、市議会議員、県立図書館長、市の執行部役等の方々のセッションが18時まで熱く行われました、

中でも個人的に印象深かったのは全国初の取り組み「デジとしよ信州」やデジタルを多いに活用している「まちだん宮崎市議会DX実証実験」

「つくば市インターネット投票実証実験」がとても興味深い事例内容でした。

2日目は10時スタート

「地方分権の20年とこれからの10年を展望する」

北川正恭、片山善博、廣瀬克哉(法政大学総長)の3氏による鼎談はとてもわかりやすく心に響きました、住民と繋がっているのは議員、地方分権の大切さ、自分達の町は自分達で作って行こうと、気運が盛り上がりました

講師退場のおりに片山元鳥取県知事と少し挨拶のチャンスがあり幸運でした。

その後16時まで3つのセッションがありました

中でも「政策議会の一般質問」がとても身近で興味深く土山希美枝、法政大学教授の指導、サポートを受けられた3つの町議会議員のセッションが興味深く関心しました

たかが一般質問、されど一般質問...議会での取り組み方、住民に伝える、参画してもらおう、多様な取り組み方ができる可能性を教わった気がします、倉吉市にも土山先生に指導に来て頂けたらとオファーしたい気持ちでいっぱいになりました、後で配信されるアーカイブもチェックして細かい所まで自身に取り入れたいと思っています。

最後にこの会主催、共催であるマニフェスト推進メンバーが壇上にて日本最大の政策コンテスト2023マニフェスト大賞の募

集、そして北川正恭先生の総括で幕を閉じました

参加者はオンライン参加者を含め800名近い参加だったとの事でしたが意外に女性の参加者が多く前向きな取り組みを求める姿勢を強く感じ取れました、そして地元町議の琴浦町からも6名参加されており熱心さを感じました。

今回、倉吉市議会議員で初めて違う会派の先輩達と参加させて頂きましたが

皆さんとても気遣い深く、和気あいあいと3日間ご一緒させて頂きました事を感謝しております、今後、今回のサミットで得た気づきを会派こころの政策とし、また倉吉市議会の発展に寄与し活かして行きたいと強く思う、内容の濃い3日間でした。

全国地方議会サミット 2023

日時:2023年7月5日・6日

会場:早稲田大学大隈講堂

主催:ローカル・マニフェスト推進連盟

共催:早稲田大学マニフェスト研究所

マニフェスト大賞実行委員会

後援:全国市議会議長会

全国町村議会議長会

本日は、各地から全国地方議会サミット 2023 へのご参加誠にありがとうございます。

今年は、「変わる社会・デジタル・あたらしい民主主義～激変する時代に対応する社会基盤としての議会を実装する～」をテーマに掲げ、専門家の講演に加え各地の議会での実践事例をお届けします。

地方議会こそが社会の激変に的確に対応し、地方から国を変えていくという決意を改めてここで確認し合い、ともに各地での実践へと繋ぎ、善政競争の輪が広がることを願っています。

2023年7月5日

ローカル・マニフェスト推進連盟 共同代表一同

Wi-Fi 使えます ※ ビジター登録が必要です。

(SSID):waseda-event007 (Key):4vkTTgSc

Day1

*印は質疑を予定しています

12:00 大隈講堂開場・受付開始

12:45 オンライン開場・入室確認

13:00 開会

13:08 基調講演 北川 正恭 早稲田大学名誉教授、元三重県知事

「激変する時代に対応する議会を実装せよ」

13:30 特別講演 河野 太郎 デジタル大臣 ※ 急遽動画出演(事前収録)となりました。ご了承ください。

「デジタルで変わる社会 地方と議会への期待」

13:50 *セッション「デジタルで変わる自治体・政策」

佐藤 泰格 都城市総合政策部デジタル統括課

「マイナンバーカード交付率9割超え 都城市のデジタル戦略」

寒川 孝之 横須賀市デジタル・ガバメント推進室

「ChatGPT 自治体活用実証 横須賀市のデジタル戦略」

森 いづみ 県立長野図書館長

「全国初 県内全 77 市町村との協働電子図書館『デジとしよ信州』」

林 剛史 株式会社メディアドゥ 電子図書館推進センター

「デジタル図書館とアクセシブルライブラリー」

15:15 休憩

15:25 *セッション「オンラインとデジタルを活かす」

河村 和徳 東北大学大学院准教授 都道府県議会デジタル化専門委員会座長

「議会デジタル化の必要性 ChatGPT などの生成系 AI とどう向き合うか」

金澤 克仁 取手市議会議長

「デジタル・オンライン活用最前線 AI 活用による議会の視覚化と市民参画」

財前 貴玄 Gcom ホールディングス まちだん担当

「デジタルで変わる市民と議会 まちだん宮崎市議会 DX 実証実験より」

16:35 休憩

16:45 *セッション「デジタルが拓くあたらしい民主主義」

中村 健 早稲田大学マニフェスト研究所事務局長

「Society5.0 時代のあたらしい民主主義」

五十嵐 立青 つくば市長

「つくば市が取り組む選挙 DX インターネット投票実証実験より」

山本 直也 芽室町選挙管理委員会事務局書記長

「選挙後(無投票選挙)も選挙公報を有権者へ届ける取組」

川久保 皆実 つくば市議会議員

「～新しいスタイルの選挙運動を全国に！『選挙チェンジチャレンジの会』の取組」

18:00 閉会 ※終了時集合写真(会場およびオンライン)を撮影します

Day2

*印は質疑を予定しています

09:15 大隈講堂開場・受付開始

09:45 オンライン開場・入室確認

10:00 開会

10:02 *鼎談「地方分権の20年とこれからの10年を展望する」

北川 正恭 早稲田大学名誉教授 元三重県知事

片山 善博 大正大学教授 元総務大臣

廣瀬 克哉 法政大学総長

10:55 休憩

11:05 *セッション「政策議会の一般質問」

土山 希美枝 法政大学教授

西原 浩 別海町議会議長

青野 敏 鷹栖町議会議員

片山 兵衛 鷹栖町議会議員

12:05 昼休憩

13:05 *セッション「自治体監査と議選監査委員を活かす」

江藤 俊昭 大正大学教授

「政策サイクルと政策財務」

川上 文浩 可児市議会議員 議選監査委員

「議選監査委員の活かし方 行政のかかりつけ医」

谷川 宏 鎌倉市監査委員事務局長 前議会事務局議事調査課長

「監査委員事務局との連携 自治体監査・議選監査の活かし方」

子籠 敏人 あきる野市議会議員 議選監査委員

「議選監査委員を活かす」

14:30 休憩

14:40 *セッション「政策つよい議会をつくる」

菅原 由和 奥州市議会議長

「政策決議提案とガイドライン」

清水 克士 前大津市議会局長、早稲田大学マニフェスト研究所招聘研究員

「大学連携とミッションロードマップによる政策立案」

津軽石 昭彦 関東学院大学教授

「議会における政策づくりと政策法務」

15:45 宣言・総括

16:00 閉会 ※終了時集合写真(会場およびオンライン)を撮影します



